



令和3年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和3年4月14日

上場取引所 東

上場会社名 ダイト株式会社

コード番号 4577 URL <http://www.daitonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大津賀 保信

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 埜村 益夫 TEL 076-421-5665

四半期報告書提出予定日 令和3年4月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年5月期第3四半期の連結業績（令和2年6月1日～令和3年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年5月期第3四半期	37,835	10.1	5,336	16.4	5,422	16.8	3,699	14.2
2年5月期第3四半期	34,372	13.1	4,584	25.1	4,642	23.7	3,241	27.1

(注) 包括利益 3年5月期第3四半期 3,544百万円 (13.3%) 2年5月期第3四半期 3,127百万円 (28.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年5月期第3四半期	271.39	-
2年5月期第3四半期	256.48	254.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年5月期第3四半期	59,307	41,553	69.5
2年5月期	54,249	36,868	67.3

(参考) 自己資本 3年5月期第3四半期 41,198百万円 2年5月期 36,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年5月期	-	20.00	-	26.00	46.00
3年5月期	-	23.00	-		
3年5月期（予想）				23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 令和3年5月期の連結業績予想（令和2年6月1日～令和3年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,900	8.7	5,900	10.1	6,000	9.8	4,000	1.4	297.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	3年5月期3Q	13,719,064株	2年5月期	13,173,464株
② 期末自己株式数	3年5月期3Q	5,523株	2年5月期	5,444株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3年5月期3Q	13,633,221株	2年5月期3Q	12,636,950株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、厳しい状況で推移しました。段階的に経済活動を再開し、緩やかな回復の傾向があるものの、感染の再拡大に伴う行動抑制も行われ、先行きは不透明な状況が続いております。

医薬品業界におきましては、平成29年6月閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2017」において「2020年9月までに、後発医薬品の使用割合を80%とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する」と明記され、国のジェネリック医薬品使用促進政策が実施されて参りました。令和2年10月～12月期には数量シェアが79.4%（日本ジェネリック製薬協会調べ）となり、ジェネリック医薬品の普及は拡大しております。しかしながら、令和元年10月には消費税率引き上げに伴う薬価改定が実施され、令和2年4月には2年に1回の通常の薬価改定が実施されました。さらに令和3年4月に薬価改定が行われ、今後毎年薬価改定が実施されることが決まっており、医薬品業界の事業環境は厳しいものとなることが予想され、当社としても一層の経営効率化への努力が求められております。

昨今の医薬品における品質に係る問題により、医薬品業界の置かれる環境は厳しさを増しておりますが、当社では日々の生産における製造管理・品質管理を徹底するとともに、見直すべき点があれば積極的に改善を進め、より一層の製造管理及び品質管理の強化に取り組んでおります。

このような状況のもと、当社グループは生産基盤の充実を図りながら積極的な営業活動を展開いたしました。売上高の販売品目ごとの業績は次のとおりであります。

原薬では、血圧降下剤原薬、消炎鎮痛剤原薬及び疼痛治療剤原薬等のジェネリック医薬品向け原薬の販売増加、並びに海外向け原薬の販売増加があり堅調に推移し、売上高は20,048百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

製剤では、自社開発ジェネリック医薬品、医療用医薬品における新薬や長期収載品の製造受託の販売増加、高薬理活性製剤の販売増加があり順調に推移し、売上高は17,578百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

健康食品他につきましては、堅調に推移し、売上高は208百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

新型コロナウイルス感染症の流行による当第3四半期連結累計期間への影響は軽微でありました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高37,835百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益5,336百万円（前年同期比16.4%増）、経常利益5,422百万円（前年同期比16.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,699百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より5,057百万円増加し、59,307百万円となりました。これは主に、商品及び製品の減少469百万円があった一方で、受取手形及び売掛金の増加551百万円、原材料及び貯蔵品の増加2,422百万円、有形固定資産の増加2,250百万円などがあったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より372百万円増加し、17,753百万円となりました。これは主に、その他の流動負債の減少1,111百万円などがあった一方で、支払手形及び買掛金の増加452百万円、長期借入金の増加722百万円などがあったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より4,685百万円増加し、41,553百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少203百万円があった一方で、資本金の増加901百万円、資本剰余金の増加901百万円、利益剰余金の増加3,042百万円などがあったことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度より2.2ポイント増加し、69.5%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年5月期（令和2年6月1日～令和3年5月31日）の通期連結業績予想につきましては、令和2年7月10日に公表いたしました予想数値を本日付で修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和3年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,084,107	2,989,709
受取手形及び売掛金	9,065,546	9,617,012
電子記録債権	6,468,927	6,475,994
商品及び製品	3,482,690	3,013,684
仕掛品	4,236,515	4,714,853
原材料及び貯蔵品	4,411,520	6,833,521
その他	133,206	342,311
貸倒引当金	△27,356	△19,260
流動資産合計	30,855,157	33,967,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,163,766	10,689,637
機械装置及び運搬具(純額)	4,977,869	6,142,225
その他(純額)	4,257,967	4,818,525
有形固定資産合計	19,399,603	21,650,389
無形固定資産		
その他	299,353	280,696
無形固定資産合計	299,353	280,696
投資その他の資産		
投資有価証券	3,143,540	2,870,720
その他	569,347	549,797
貸倒引当金	△17,268	△12,078
投資その他の資産合計	3,695,619	3,408,439
固定資産合計	23,394,577	25,339,525
資産合計	54,249,734	59,307,351
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,330,420	4,783,123
電子記録債務	3,858,673	4,271,931
1年内返済予定の長期借入金	1,512,425	1,467,334
未払法人税等	1,302,663	873,575
引当金	91,041	435,214
その他	3,959,122	2,847,964
流動負債合計	15,054,346	14,679,143
固定負債		
長期借入金	1,581,182	2,303,684
退職給付に係る負債	568,226	592,701
その他	177,617	178,014
固定負債合計	2,327,026	3,074,399
負債合計	17,381,372	17,753,543

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和3年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,370,181	6,271,234
資本剰余金	5,256,371	6,157,425
利益剰余金	24,742,928	27,785,066
自己株式	△13,411	△13,694
株主資本合計	35,356,070	40,200,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,051,667	848,230
為替換算調整勘定	128,681	158,114
退職給付に係る調整累計額	△30,768	△7,692
その他の包括利益累計額合計	1,149,580	998,653
新株予約権	3,562	-
非支配株主持分	359,148	355,122
純資産合計	36,868,361	41,553,807
負債純資産合計	54,249,734	59,307,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和2年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和2年6月1日 至 令和3年2月28日)
売上高	34,372,922	37,835,931
売上原価	26,828,116	28,973,020
売上総利益	7,544,806	8,862,910
返品調整引当金戻入額	2,171	2,806
差引売上総利益	7,546,978	8,865,717
販売費及び一般管理費	2,962,528	3,528,821
営業利益	4,584,450	5,336,895
営業外収益		
受取利息	500	872
受取配当金	64,955	60,287
受取保証料	6,529	8,500
為替差益	-	24,389
その他	20,922	27,465
営業外収益合計	92,909	121,516
営業外費用		
支払利息	9,611	6,383
支払手数料	8,827	24,373
為替差損	11,948	-
その他	4,484	5,604
営業外費用合計	34,872	36,361
経常利益	4,642,487	5,422,050
特別利益		
補助金収入	53,457	155
投資有価証券売却益	149,852	-
その他	1,052	-
特別利益合計	204,362	155
特別損失		
固定資産除却損	9,271	5,792
固定資産圧縮損	47,300	-
投資有価証券評価損	15,153	-
特別損失合計	71,724	5,792
税金等調整前四半期純利益	4,775,124	5,416,413
法人税等	1,550,569	1,733,334
四半期純利益	3,224,555	3,683,079
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,583	△16,839
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,241,139	3,699,918

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和2年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和2年6月1日 至 令和3年2月28日)
四半期純利益	3,224,555	3,683,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,906	△203,436
為替換算調整勘定	△66,158	42,246
退職給付に係る調整額	△6,706	23,076
その他の包括利益合計	△96,770	△138,114
四半期包括利益	3,127,784	3,544,965
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,164,244	3,548,991
非支配株主に係る四半期包括利益	△36,459	△4,026

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、行使価額修正条項付新株予約権付社債券等に係る新株予約権の行使に伴い、資本金901,053千円、資本剰余金901,053千円がそれぞれ増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金6,271,234千円及び資本剰余金6,157,425千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和元年6月1日 至 令和2年2月29日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和2年6月1日 至 令和3年2月28日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。